

香川大学の全学改革構想

教育学部・教育学研究科

- 教員養成に特化
・学校教育教員養成課程の定員増
平成27年度:130名→160名
・教職大学院を設置(平成28年度)

- 人間発達環境課程(新課程)
【定員40名】の学生募集の停止
(平成30年度)

改革構想と連動した教養教育の充実

- 文理融合人材の育成の強化
- ネクストプログラムの拡充(副専攻制の導入)
- 地域志向科目の充実(地域と防災(仮称)等)
- 新学部の強みの全学的な波及
(「デザイン思考能力」及び「リスクマネジメント能力」
育成のための教育の波及)

医学部・医学系研究科

- 新たな人材の養成
・保健医療の知識を有する公認心理師(臨床心理士)を養成するため、臨床心理学科、臨床心理学専攻(修士課程)を設置

- 機能強化
・博士課程の改組(平成28年度)
・修士課程(看護学専攻)の改組

法学部・法学研究科

- 機能強化
・出口を見据えた3コース(法律職、公共政策、企業法務)制の導入
(平成28年度)
・法科大学院の人的資源の活用
(平成29年度)
・新学部への法学分野での参画
(防災・危機管理コースを中心に)

「創造工学部(仮称)」設置

3領域の創造力を育成する
新学部を設置

- 文化の創造を担うデザイン領域
- 安全の創造を担う防災・危機管理領域
- 産業の創造を担うものづくり領域

工学部・工学研究科

- ・新学部設置の方向に沿って学部・研究科を**抜本的に見直し**、基盤的な貢献を果たす

経済学部・経済学研究科

- 新たな人材の養成
・1学科複数コース制とし、観光系コースを新設するなど社会・地域ニーズに沿った魅力ある学部へ改組

- 定員規模の見直し
【ミッションの再定義に明記】

特色ある研究の推進による機能強化(平成28年度)

- 国際希少糖研究教育機構の設置
・希少糖教育の全学展開
・全学の希少糖研究リソースの集約化
・国際的な教育研究拠点の形成
- 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構の設置
・防災危機管理に関する教育研究の全学展開
・地域貢献機能の強化
・防災危機管理拠点の形成

農学部・農学研究科

- 機能強化
・希少糖に関する学部専門科目「希少糖学」の開設(平成27年度)
・希少糖を核とした修士課程の改組
(平成30年度)

地域マネジメント研究科

- ・地域連携事業等を通じた地域活性化への主体的な取組・他学部との連携

※ 本大学改革構想は、文部科学省の大学設置・学校法人審議会による審査との関係で、変更することもあり得ます。